

大橋あきお

大阪府議会議員

通信

2018年春号

発行：大橋章夫府政事務所
〒573-0027 枚方市大垣内町2-17-5 ダイショウビル301
TEL: 072-861-0117 / FAX: 072-861-0116

大阪府議会2月定例会

総務常任委員会より



委員会にて質問する大橋府議

2025万博の大阪誘致実現へ

大阪が目指す2025年の万国博覧会誘致について、BIE（博覧会国際事務局）調査団が3月5日から来日、東京、京都、大阪を視察し、開催候補地・夢洲の現地調査も行われました。大橋あきおは、府議会総務常任委員会で、公明党府議団が提案した「こどもの絵画展」、これまで取り組んできた署名活動や府民への周知、PRなど、地元の熱意が調査団に十分伝わったのか、これからの誘致活動をいかに展開していくのかを確認しました。



大阪府からは、署名活動の成果である100万人の賛同者をはじめ、子どもたちの絵画、空港、駅、ホテルでの歓迎など、地元の熱意を伝えることができた。また、今回の視察におけるプレゼンテーションは、「わかりやすく、高い水準のプレゼンテーション」との評価をいただいた。11月の誘致決定を勝ち取れるよう、引き続きしっかりと取り組んでいく、との報告がありました。



G20サミット首脳会議の開催

日本初開催となる来年のG20サミットの開催都市に大阪が選ばれました。主要20か国に加え、招待国など、約35の国と国際機関からの首脳をはじめ、スタッフ、プレスを含めると、約3万人が来阪します。これまで日本で開催したことのない最大規模の国際会議です。大橋あきおは、大阪が世界から注目されることによるインバウンド増加など、さまざまなプラス効果が見込まれるが、安全面などの体制強化も重要であり、府民に対し大阪で開催することの意義をご理解いただく

取り組みも大事であると訴えました。

大阪府は、G20サミットは主要国首脳が一堂に会し、世界経済をはじめ、国際社会の共通課題について議論が繰り広げられる会議である。近年開催された都市では、その後、観光客数や国際会議が増加するなどの開催効果が出ている。開催意義を府民に十分理解いただいた上で、ホテルの確保や警備体制の確立など、万全を期していく、と答弁しました。

＼やりました／

公明党大阪府議会議員団の主な実績

＼できました／

府民の皆様から寄せられる様々なご意見、ご要望などをもとに公明党大阪府議会議員団が実現させてきた政策のうち、主なものを紹介します。

大阪国際がんセンター開院から1年

公明党府議団で、まもなく開院から1年を迎える「大阪国際がんセンター」を視察しました。この1年、多くの患者さんを受け入れる中で、「患者の視点に立脚した高度ながん医療の提供と開発」の理念のもと、仕事と治療の両立や就労支援などの患者支援や、病院内でのお笑い劇場やクラシックコンサートなどのストレス対策等、意見交換を行いました。

今後も患者、家族の支援に尽力してまいります。



結婚に“縁ジョイパス”

府内在住の新婚世帯（結婚後1年以内）と1年以内に結婚を予定している人たち向けに「おおさか結婚縁ジョイパス」が昨年11月にできました。婚姻届の提出時に交付されるほか、スマートフォンやタブレットにパスを取り込んで利用できます。府内の協賛店の利用時にパスを見せると5-10%の代金割引や生活用品がもらえるなどの特典があります。有効期限は2020年3月末です。



発達障がい者支援も前進

大阪府の総合就業支援施設「OSAKAしごとフィールド」（大阪市中央区）は精神・発達障がい者の就労支援に力を入れています。一人一人の特性に合わせたプログラムを用意し、カウンセラーが詳しく相談に応じます。

府立高トイレの洋式化

今後3年間で107府立高校のトイレを順次様式化していきます。各校とも1階から最上階まで垂直方向の縦一列に位置する1系統のトイレを全面改修します。すでに完成した高校は生徒が喜んでくれています。

